

# 富山県では希少な常緑広葉樹の天然林

## 愛本ウラジロガシ等 遺伝資源希少個体群保護林

### 設定目的

当保護林にみられるウラジロガシ、ケヤキは、富山県内でまとまって生育している天然林が少ないことから、これらの個体群の保護・管理をしています。

### 地況・林況

飛騨山脈(北アルプス)の北端から流れる黒部川の中流部、山岳地形である黒部溪谷帯から平野である黒部扇状地へと移行する境界(扇頂部)に所在し、河川を挟むような形で位置しています。

暖温帯林にみられる常緑広葉樹が生育しており、河川に近接し風が強くあたる岩山に、高齢のウラジロガシの群落が成立しています。

また、学術上貴重な存在であることから、富山県の県指定天然記念物に指定されています。

所在地  
富山県 黒部市



国有林野には、世界自然遺産を始めとする原生的な森林生態系を有する森林や、希少な野生生物の生育・生息の場となっている森林が多く残されています。

国有林野事業では、1915年(大正4年)以降、こうした貴重な森林を「保護林」として設定し、森林や野生生物等の状況変化に関する定期的なモニタリング調査を実施して、森林の厳格な保護・管理を行っています。

お問い合わせ先：計画保全部計画課 ダイヤルイン：026-236-2612



※詳細は、コードを読み込んでください。